

## <申立書の記入方法について>

### 1. 「申立書」について

- (1) 当事者の住所は正確に記入してください。
- (2) 申立書は相手方に送付されます。  
申立人欄の印鑑は 5部（相手方が2名の場合は6部）すべてに押してください（★  
申立書記載後、捺印前にコピーしていただき、それぞれに捺印をお願いします。）
- (3) 申立の趣旨欄の請求金額は、具体的な金額が算定できない場合は、「相当なる金員」  
や「適正な金額」のように記入してください。
- (4) 請求理由欄に該当する項目がなければ、その他に○を入れて、概略を括弧内に記入  
してください。

### 2. 「申立の理由」について

- (1) 「申立の理由」（別紙）には、時系列のような形式で申立に至るまでの経緯を具体的  
に記入してください。
- (2) 申立の理由は、原本1部とコピー4部の計5部を提出してください（相手方が2名  
の場合は6部となります）。
- (3) その他に内容証明等の事案に関連する資料があれば、上記部数を提出してください。
- (4) 提出された資料は原則として返還できませんので、センター所定の書式以外の資料  
は原本以外を提出してください。
- (5) 申立書に記入されている、電話番号で日中連絡がつかない場合には、連絡のつく連  
絡先を事務局にお知らせください。

### 3. 申立受付について

- 申し立ては郵送では受け付けておりません。月～金曜日の下記時間内に申立手数料（1  
1, 000円）とともに窓口にご持参ください。
- ▶ 受付時間：午前9時30分から午後3時（12時～1時を除く）



(申立の趣旨) ……………申立人が相手方に対し求める結論

次から選択して○印を付し、必要に応じて空欄を補充して記載してください。

1 相手方は申立人に対し、金 200万 円を支払え。

[上記請求の理由は次のことがらです。]

- ① 賃金
- ② 売掛金
- ③ 交通事故による損害賠償
- ④ 敷金返還
- ⑤ ③以外の損害賠償

具体的内容 ( )

⑥ 離婚に伴う慰謝料

⑦ その他 (具体的に)

手術ミスによる精神的苦痛を受けたため。  
また、再手術のための費用として。

2 相手方は申立人に対し、

- ① 建物を明け渡せ。(建物の所在地 )
- ② 土地を明け渡せ。(土地の所在地 )

3 ①土地・②建物の賃料を \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月から \_\_\_\_\_円に変更する。

4 その他 (具体的に)

本件医療行為に関し、カルテの開示を求める。

とのあっせんを求めます。